



**Times
Higher
Education**



2025年4月3日
Times Higher Education
株式会社ベネッセコーポレーション

「THE 日本大学ランキング 2025」発表

英国の教育データ機関「タイムズ・ハイヤー・エデュケーション」(以下「THE」)は、高等教育界に特化したデータ・分析・情報を提供し続けています。この度、THE はベネッセグループの協力のもと、日本の大学の教学改革やグローバル化の推進に向けて、2年ぶりに「THE 日本大学ランキング 2025」を発表いたします。

THE はベネッセグループと2016年に業務提携契約を締結し、ベネッセは日本唯一のパートナーとして協力してまいりました。「THE 日本大学ランキング」は2017年3月に1回目の発表を行い、今年で8回目となります。毎年秋にTHEが発表する世界大学ランキングでは「研究力」を軸に据える一方で、日本大学ランキングは、日本の教育事情により即した形で大学の魅力や特性が表れるように、大学の「教育力」を測る設計となっています。

ランキング指標は「教育リソース」「教育充実度」「教育成果」「国際性」の4分野で構成されています。一般的な国内の大学ランキングは、主に入学時の学力(合格基準)が軸になっていますが、本ランキングは学生の学びの質や成長性に焦点を当てたものとなっています。

日本大学ランキングの2025年版では257大学がランク付けされました。

総合ランキングでは、東北大学が5回連続で1位に、2つ順位を上げた東京工業大学が2位に、3位に東京大学(前回2位)、4位に京都大学(前回5位)が、続いて5位は前回から1つ順位を上げて九州大学(前回6位)がランクインしました。また、国際教養大学が5つ順位を上げて2020年以来トップ10に再び名を連ねました(10位)。

分野別ランキングでは、「教育リソース」で東京医科歯科大学が、「教育充実度」では国際基督教大学が、「教育成果」では京都大学が、再び1位となりました。「国際性」では前回の12位から大きく順位を上げて国際教養大学が1位となり、総合ランキングトップ10入りの要因となりました。(ランキング詳細については、次ページ以降をご覧ください。東京工業大学と東京医科歯科大学は、2024年10月、東京科学大学として統合されましたが、今回のランキングではそれぞれの大学としてエントリーされています。)

THE は、日本に特化したランキングを制作する理由として、日本の大学をより深く、詳しく取り上げることで、より多くの大学の強みを広く世界に示すため、としています。THE およびベネッセグループは、大学ランキングを順位そのものにとどめることなく、大学独自の魅力や特性を客観的に把握するツールとして、大学改革でのプロセスで活用していただきたいと願っています。

日本の大学における教育改革の一指標とするとともに、国内外の大学進学希望者にとって大学選びの一助になれば幸いです。

Times Higher Education (THE)について

THE は50年にわたり高等教育界に特化したデータ・情報を提供し続けている世界的なオーソリティです:

THE 日本大学ランキング 2025【ランキング指標】

2025年版のランキング指標は、前回の2023年版※から変更はありません。2019年版以来、指標における「教育充実度」の充実を図る目的で、“教員・学生の交流、協働学習の機会”、“授業・指導の充実度”、“大学の推奨度”の3つの学生調査の結果が、重要な指標項目としてランキングに反映されています。

※2023年版以降、THE 日本大学ランキングは隔年の制作に変更されました。

分野 (Pillars)	項目 (Metrics)	%	
教育リソース Resources	学生一人あたりの資金	8	34
	学生一人あたりの教員比率	8	
	教員一人あたりの論文数	7	
	大学合格者の学力	6	
	教員一人あたりの競争的資金獲得数	5	
教育充実度 Engagement	学生調査：教員・学生の交流、協働学習の機会	6	30
	学生調査：授業・指導の充実度	6	
	学生調査：大学の推奨度	6	
	高校教員の評判調査：グローバル人材育成の重視	6	
	高校教員の評判調査：入学後の能力伸長	6	
教育成果 Outcomes	企業人事の評判調査	8	16
	研究者の評判調査	8	
国際性 Environment	外国人学生比率	5	20
	外国人教員比率	5	
	日本人学生の留学比率	5	
	外国語で行われている講座の比率	5	

【指標の補足説明】

分野 (Pillars)	項目 (Metrics)	THE によりスコア化される際に用いられている情報
教育リソース Resources	学生一人あたりの資金	経常収入、在籍学生数
	学生一人あたりの教員比率	教員数、在籍学生数
	教員一人あたりの論文数	論文数、教員数
	大学合格者の学力	ベネッセ総合学カテストにおける大学合格者の学力
	教員一人あたりの競争的資金獲得数	競争的資金（内閣府 HP に掲載）の大学別獲得数、教員数
教育充実度 Engagement	学生調査：教員・学生の交流、協働学習の機会	設問「教員・学生の交流、協働学習の機会の程度」の回答平均値
	学生調査：授業・指導の充実度	設問「授業・指導の充実度」の回答平均値
	学生調査：大学の推奨度	設問「大学の推奨度」の回答平均値
	高校教員の評判調査：グローバル人材育成の重視	設問「グローバル人材育成に力を入れている」の得票数
	高校教員の評判調査：入学後の能力伸長	設問「生徒の力を伸ばしている」の得票数
教育成果 Outcomes	企業人事の評判調査	「企業の人事担当者から見た大学のイメージ調査」の得票数
	研究者の評判調査	THE による高等教育機関研究者の評判調査の得票数
国際性 Environment	外国人学生比率	在籍外国人学生数、在籍学生数
	外国人教員比率	在籍外国人教員数、教員数
	日本人学生の留学比率	日本人学生の留学生数、在籍学生数
	外国語で行われている講座の比率	外国語で行われている講座数、全講座数

THE 日本大学ランキング 2025【総合順位】(50位まで抜粋)

※東京工業大学と東京医科歯科大学は、2024年10月、東京科学大学として統合されました

総合順位		大学名	スコア				
2025	2023		総合 Overall	教育リソース Resources	教育充実度 Engagement	教育成果 Outcomes	国際性 Environment
1	1	東北大学	85.0	79.8	84.3	93.4	88.2
2	4	東京工業大学	82.7	74.5	85.2	90.8	86.3
3	2	東京大学	82.2	81.8	84.4	89.6	73.6
4	5	京都大学	81.9	78.7	80.7	96.2	77.4
5	6	九州大学	81.5	71.4	84.6	95.6	82.5
6	3	大阪大学	81.2	74.5	83.2	91.2	81.6
7	8	名古屋大学	79.8	73.4	82.9	92.6	76.0
8	7	北海道大学	79.4	70.8	83.9	94.0	75.4
9	9	筑波大学	78.2	69.6	84.0	86.1	77.8
10	15	国際教養大学	73.3	50.7	91.1	54.8	99.9
11	10	国際基督教大学	72.1	49.1	91.6	51.1	98.7
12	12	慶應義塾大学	72.0	58.6	77.7	89.6	72.3
13	11	広島大学	71.4	63.7	82.3	64.1	73.9
14	14	早稲田大学	70.8	48.1	81.4	87.9	80.1
15	13	神戸大学	69.7	61.8	78.9	72.0	67.5
16	19	千葉大学	68.1	60.0	78.8	59.4	72.7
17	16	一橋大学	67.3	44.8	84.9	60.5	84.4
18	17	東京医科歯科大学	67.0	83.9	62.1	37.0	69.7
19	18	金沢大学	66.6	62.1	78.0	51.6	69.2
20	21	岡山大学	64.7	57.6	77.5	50.6	68.6
21	20	東京農工大学	64.1	61.9	70.6	46.3	72.5
22	=22	立命館アジア太平洋大学	63.5	33.5	87.7	37.2	99.3
23	25	熊本大学	63.1	59.4	74.9	54.2	58.6
24	=22	上智大学	62.8	38.6	82.8	40.7	91.8
25	27	東京外国語大学	62.2	38.1	83.9	40.1	88.1
26	26	長崎大学	61.9	59.4	74.5	41.9	63.0
27	24	会津大学	61.7	55.3	80.1	-	87.9
28	31	立命館大学	60.4	36.4	79.8	52.5	78.7
29	30	長岡技術科学大学	60.2	54.7	60.8	47.2	79.0
30	28	横浜国立大学	60.1	48.4	74.7	57.0	60.4
31	29	京都工芸繊維大学	60.0	54.7	70.6	38.8	70.3
32	34	芝浦工業大学	59.7	44.2	75.2	42.6	76.7
33	=40	大阪公立大学	59.1	63.7	73.6	55.2	26.4-37.2
34	=47	名古屋市立大学	58.6	70.1	62.6	47.1	42.2
=35	=47	神田外語大学	57.7	30.0	84.0	33.1	85.1
=35	42	東京海洋大学	57.7	55.4	62.2	46.4	63.9
37	=38	九州工業大学	57.5	47.3	78.3	39.9	57.6
38	32	お茶の水女子大学	57.4	59.0	75.4	-	66.4
39	33	東京理科大学	57.2	49.3	78.1	56.5	39.8
=40	=40	立教大学	56.8	33.0	82.0	40.0	72.8
=40	35	豊橋技術科学大学	56.8	57.3	48.2-56.8	39.1	72.6
=42	43	同志社大学	56.6	34.8	79.7	45.2	67.9
=42	36	電気通信大学	56.6	56.2	67.8	34.3	58.4
44	=38	横浜市立大学	56.1	68.5	62.9	25.4	49.4
45	44	関西学院大学	55.6	33.8	78.0	40.4	71.0
46	51	新潟大学	55.5	50.8	74.6	44.6	43.6
47	=45	明治大学	55.3	36.5	80.9	43.6	58.5
48	=45	福岡女子大学	55.2	39.2	77.1	-	90.0
=49	52	青山学院大学	54.4	35.4	78.6	37.4	64.0
=49	=49	名古屋工業大学	54.4	51.6	68.7	46.4	43.9

※順位横の「=」表記は、同順位であることを示しています。同順位の場合は英語表記のアルファベット順で掲載しています。

※「-」は、分野における順位が 201 位以下のためスコア非表示としています。

※詳細は「THE 日本大学ランキング」日本語公式サイトをご覧ください。 <https://japanuniversityrankings.jp/>

THE 日本大学ランキング 2025【分野別順位】（20位まで抜粋）

※東京工業大学と東京医科歯科大学は、2024年10月、東京科学大学として統合されました

教育リソース Resources			教育充実度 Engagement			教育成果 Outcomes			国際性 Environment		
2025	2023	大学名	2025	2023	大学名	2025	2023	大学名	2025	2023	大学名
1	1	東京医科歯科大学	1	1	国際基督教大学	1	1	京都大学	1	12	国際教養大学
=2	4	浜松医科大学	2	2	国際教養大学	2	4	九州大学	2	1	立命館アジア太平洋大学
=2	2	東京大学	3	3	立命館アジア太平洋大学	3	6	北海道大学	3	2	国際基督教大学
4	3	京都府立医科大学	4	6	東京工業大学	4	2	東北大学	4	3	大阪女学院大学
=5	NR	奈良県立医科大学	5	4	一橋大学	5	3	名古屋大学	5	4	関西外国語大学
=5	7	東京医科大学	6	10	九州大学	6	5	大阪大学	6	5	宮崎国際大学
7	5	東北大学	7	7	東京大学	7	8	東京工業大学	7	8	上智大学
8	6	京都大学	8	9	東北大学	=8	=9	慶應義塾大学	8	6	創価大学
9	10	愛知医科大学	=9	5	神田外国語大学	=8	7	東京大学	9	10	福岡女子大学
10	=11	日本医科大学	=9	12	筑波大学	10	=9	早稲田大学	10	7	京都外国語大学
11	8	滋賀医科大学	=11	=13	北海道大学	11	11	筑波大学	11	17	長崎外国語大学
12	9	和歌山県立医科大学	=11	8	東京外国語大学	12	12	神戸大学	12	11	東北大学
13	16	東京慈恵会医科大学	13	11	大阪大学	13	13	広島大学	13	14	東京外国語大学
=14	15	大阪大学	14	22	名古屋大学	14	14	一橋大学	14	25	会津大学
=14	13	東京工業大学	15	=13	上智大学	15	17	千葉大学	15	15	名古屋商科大学
16	17	名古屋大学	16	16	広島大学	16	21	横浜国立大学	16	16	神戸市外国語大学
17	=11	札幌医科大学	17	17	立教大学	17	15	東京理科大学	17	23	東京工業大学
18	=18	産業医科大学	18	19	早稲田大学	18	19	大阪公立大学	18	24	神田外国語大学
19	14	福島県立医科大学	19	20	明治大学	19	16	国際教養大学	19	9	麗澤大学
20	=18	九州大学	=20	=29	金沢工業大学	20	18	熊本大学	20	18	一橋大学
			=20	18	京都大学						

※順位横の「=」表記は、同順位であることを示しています。同順位の場合は英語表記のアルファベット順で掲載しています。

※「NR」は2023年版でランキング対象でなかったことを示しています。



THE Chief Global Affairs Officer : Phil Baty によるコメント

タイムズ・ハイヤー・エデュケーションの日本大学ランキングは、ベネッセコーポレーションとの協力により、世界大学ランキングよりも日本に特化した、より深く充実した視点を提供しています。

ここ数年の困難を経て、国立大学や、もともと派遣留学生の割合が高い大学が、ようやくコロナ禍前の留学生派遣数に戻りつつあるのは心強いことです。特に注目すべきは、これらの大学の一つである国際教養大学が、2020年以來トップ10に返り咲いたことです。

以上